

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年9月15日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし
 区分 : 該当なし
 区分 : 該当なし
 その他 : 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	換気空調系サービス建屋シャワー室給気加熱器用加熱蒸気戻り系ライン真空破壊弁において、シートリークが認められたため、同弁の元弁閉及び当該真空破壊弁を点検補修。 (平成21年7月17日に不適合が確認され、不適合処理に遅延が認められた)	G	
2	1号機	気体廃棄物処理系において、現場制御盤の制御装置(I)故障の警報発生が認められたため、原因調査後、対応検討。	G	
3	3号機	主復水器連続洗浄装置(A) ブースターポンプ(A1, A2) 出口弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
4	その他	一次水処理設備前処理バックアップライン制水弁(屋外)の開操作時、同弁フランジ部より水の滴下が認められたため、当該フランジ部を点検補修。	G	